



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本電波工業株式会社

コード番号 6779 URL <https://www.ndk.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 加藤 啓美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 竹内 謙 TEL 03-5453-6711

四半期報告書提出予定日 2023年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	40,029	18.3	6,680	90.0	6,075	86.8	5,172	76.7	5,172	76.7	5,384	53.4
2022年3月期第3四半期	33,842	19.5	3,517	26.1	3,251	34.4	2,927	56.5	2,927	56.5	3,508	65.4
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2023年3月期第3四半期	225.23				—							
2022年3月期第3四半期	149.18				75.24							

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	62,194		22,849		22,849		36.7	
2022年3月期	61,220		20,037		20,037		32.7	

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注1) 直近に公開されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,100	14.7	7,600	46.7	6,700	36.2	5,700	4.5	5,700	4.5	247.77

(注) 直近に公開されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	23,128,605株	2022年3月期	20,757,905株
2023年3月期3Q	512株	2022年3月期	1,133,805株
2023年3月期3Q	22,965,351株	2022年3月期3Q	19,624,150株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	19,283.75	19,283.75
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) A種種類株式は、2020年8月5日に5,000株を発行し、2022年3月末時点での未償還株式は5,000株、2022年3月期の配当金総額は96百万円です。当該種類株式につきましては、2022年3月29日開催の取締役会の決定に基づき、2022年5月26日付で残存する5,000株全株を金銭を対価として取得及び消却いたしました。よって、2023年3月期においては、A種種類株式に係る配当は発生いたしません。

## 【添付資料】

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要	P. 2
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、エネルギーや食料などの価格高騰により世界的にインフレが進行し、これに対処するため欧米では利上げが進みましたが、世界的な景気減速懸念が強まりました。一方、インフレの鈍化を示唆する経済指標が出て来ており、利上げ打ち止めのタイミングが焦点となっております。

当社の主力事業領域である自動車市場では、世界的な半導体不足が長期化し、生産台数回復の足枷となりました。中国では新型コロナウイルスの封じ込めを狙う「ゼロコロナ」政策により、2022年5月末までの2か月間、上海において物流網の混乱が起き、2022年11月には河南省鄭州市ロックダウンの影響を受け、スマートフォンの世界的な受託生産を担うEMSメーカーの主力工場において稼働率が大きく低下しましたが、その後「ゼロコロナ」政策は解除されました。

このような状況下、当社売上高の約半分を占める車載向けでは、半導体不足解消後の挽回生産に備えたTier 1メーカー(完成車メーカーに部品を供給するメーカー)より高水準の受注を受け、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比2割強増加いたしました。但し、直近では半導体不足の長期化に伴い、Tier 1メーカーの一部において在庫調整が進み、当第3四半期(10~12月)の受注金額は第2四半期(7~9月)より減少しました。売上高の約2割を占める移動体通信向けは、中華系スマホメーカーでの需要減や鄭州市ロックダウンの影響を受けましたが、ハイエンドスマホ向けで76.8MHzサーミスタ内蔵水晶振動子や超小型水晶振動子の販売が伸びたことに加えて、為替が円安で推移したため、売上高は前年同四半期比で1割弱増加しました。売上高の約1割を占める産業機器向けは、データセンター向けで水晶発振器の売上高が前年同四半期比増加しました。この他、IoT、FA関連向けの売上高が前年同四半期比増加しました。

以上により、当期の売上高は、為替の影響(前年同四半期比約36億円の増収)を含め、40,029百万円(前年同四半期は33,842百万円、18.3%増)となりました。

利益につきましては、2021年12月に豪雨により浸水した当社マレーシア工場において、2023年3月期第2四半期及び同第3四半期にそれぞれ保険金として約4億円、約9億円を受領したため、受取保険金約13億円をその他の営業収益に計上いたしました。一方、この災害により約3億円の損失をその他の営業費用に計上しました。

この結果、為替の影響(前年同四半期比約10億円の増益)を含み、当第3四半期連結累計期間の営業利益は6,680百万円(前年同四半期は営業利益3,517百万円、90.0%増)となりました。税引前四半期利益は、約3億円の為替差損を金融費用として計上した影響もあり、6,075百万円(前年同四半期は税引前四半期利益3,251百万円、86.8%増)となり、四半期利益は5,172百万円(前年同四半期は四半期利益2,927百万円、76.7%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の対米ドル平均為替レートは135.40円(前年同四半期111.38円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末に比べ、総資産は、営業債権の増加1,432百万円、棚卸資産の増加1,289百万円、有形固定資産の増加856百万円、流動資産の「その他」に含まれる未収消費税等の減少320百万円、現金及び現金同等物の減少2,457百万円等により974百万円増加して62,194百万円となりました。負債は、リース負債の増加480百万円、デリバティブ負債の減少466百万円、未払法人税等の減少665百万円、営業債務その他の未払勘定の減少1,051百万円等により1,837百万円減少して39,344百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分は、新株式発行・自己株式の処分・A種種類株式償却等による資本剰余金の減少2,146百万円、四半期包括利益5,384百万円、剰余金の配当425百万円により、2,811百万円増加して22,849百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の32.7%から4.0ポイント上昇して36.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年9月22日に公表した2023年3月期の連結業績予想を修正しております。当該予想数値の修正に関する内容につきましては、本日(2023年2月7日)公表の「2023年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更の概要

該当事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,362	7,905
営業債権	12,287	13,719
棚卸資産	11,790	13,080
未収法人所得税等	3	39
デリバティブ資産	—	267
その他	3,531	3,005
流動資産合計	37,974	38,017
非流動資産		
有形固定資産	16,791	17,648
無形資産	167	135
持分法で会計処理されている投資	2,762	2,876
その他の金融資産	1,039	1,114
繰延税金資産	1,917	1,897
その他	566	503
非流動資産合計	23,245	24,176
資産合計	61,220	62,194
<b>負債の部</b>		
流動負債		
借入金	1,261	1,280
リース負債	407	582
営業債務その他の未払勘定	8,650	7,598
デリバティブ負債	466	—
引当金	687	391
未払法人所得税等	953	287
その他	714	935
流動負債合計	13,141	11,077
非流動負債		
借入金	24,022	23,949
リース負債	1,443	1,747
繰延税金負債	0	2
従業員給付	2,140	2,178
引当金	163	122
政府補助金繰延収益	31	24
その他	239	241
非流動負債合計	28,040	28,267
負債合計	41,182	39,344
<b>資本の部</b>		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	5,596	5,596
資本剰余金	5,515	3,368
その他の資本の構成要素	201	413
利益剰余金	8,724	13,470
親会社の所有者に帰属する持分合計	20,037	22,849
資本合計	20,037	22,849
負債及び資本合計	61,220	62,194

(2) 要約四半期連結包括利益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	33,842	40,029
売上原価	24,837	27,433
売上総利益	9,005	12,596
販売費及び一般管理費	4,774	5,760
研究開発費	1,120	1,316
その他の営業収益	1,394	1,690
その他の営業費用	987	528
営業利益	3,517	6,680
金融収益	199	33
金融費用	386	743
持分法による投資損益	△77	△91
持分変動損益	—	196
税引前四半期利益	3,251	6,075
法人所得税費用	324	903
四半期利益	2,927	5,172
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	14	74
振替のない項目に係る法人所得税	△4	△10
小計	10	63
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	380	138
持分法によるその他の包括利益に対する持分相当額	—	9
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5	—
振替の可能性のある項目に係る法人所得税	184	—
小計	570	148
税引後その他の包括利益	581	211
四半期包括利益	3,508	5,384
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,927	5,172
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	3,508	5,384
(単位：円)		
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	149.18	225.23
希薄化後1株当たり四半期利益	75.24	—

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
2021年4月1日時点の残高	5,596	8,305	△2,790	5,515
四半期包括利益				
四半期利益				—
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動				—
在外営業活動体の換算差額				—
キャッシュ・フロー・ヘッジ				—
四半期包括利益合計	—	—	—	—
2021年12月31日時点の残高	5,596	8,305	△2,790	5,515

	その他の資本の構成要素				利益 剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業 活動体の 換算差額	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ	その他の 資本の構成 要素合計			
2021年4月1日時点の残高	△39	△715	△18	△773	3,213	13,552	13,552
四半期包括利益							
四半期利益				—	2,927	2,927	2,927
その他の包括利益							
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動	10			10		10	10
在外営業活動体の換算差額		565		565		565	565
キャッシュ・フロー・ヘッジ			5	5		5	5
四半期包括利益合計	10	565	5	581	2,927	3,508	3,508
2021年12月31日時点の残高	△28	△150	△12	△191	6,141	17,060	17,060



当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金		
		株式払込 剰余金	自己株式	資本剰余金 合計
2022年4月1日時点の残高	5,596	8,305	△2,790	5,515
四半期包括利益				
四半期利益				—
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動				—
在外営業活動体の換算差額				—
持分法によるその他の包括利益に対する持分相当額				—
四半期包括利益合計	—	—	—	—
所有者との取引額等				
剰余金の配当				—
株式の発行	1,398	1,398		1,398
株式発行費用		△31		△31
資本金から資本剰余金への振替	△1,398	1,398		1,398
自己株式の取得			△6,250	△6,250
自己株式の処分		△1,452	2,790	1,337
自己株式の消却		△6,250	6,250	—
所有者との取引額等合計	—	△4,936	2,789	△2,146
2022年12月31日時点の残高	5,596	3,369	△0	3,368

	その他の資本の構成要素				利益 剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法によ るその他の 包括利益に 対する 持分相当額	その他の 資本の構成 要素合計			
2022年4月1日時点の残高	23	178	—	201	8,724	20,037	20,037
四半期包括利益							
四半期利益				—	5,172	5,172	5,172
その他の包括利益							
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動	63			63		63	63
在外営業活動体の換算差額		138		138		138	138
持分法によるその他の包括利益に対する持分相当額			9	9		9	9
四半期包括利益合計	63	138	9	211	5,172	5,384	5,384
所有者との取引額等							
剰余金の配当				—	△425	△425	△425
株式の発行				—		2,797	2,797
株式発行費用				—		△31	△31
資本金から資本剰余金への振替				—		—	—
自己株式の取得				—		△6,250	△6,250
自己株式の処分				—		1,337	1,337
自己株式の消却				—		—	—
所有者との取引額等合計	—	—	—	—	△425	△2,572	△2,572
2022年12月31日時点の残高	86	316	9	413	13,470	22,849	22,849

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,251	6,075
減価償却費及び償却額	2,221	2,331
固定資産売却益	△13	△5
減損損失	242	16
持分法による投資損益(△は益)	77	91
持分変動損益(△は益)	—	△196
政府補助金	△1,157	△71
営業債権の増減額(△は増加)	△878	△1,116
棚卸資産の増減額(△は増加)	△301	△1,162
未収消費税等の増減額(△は増加)	442	133
営業債務の増減額(△は減少)	249	△793
未払費用の増減額(△は減少)	360	315
未払賞与の増減額(△は減少)	△406	△448
デリバティブ資産の増減額(△は増加)	—	△267
デリバティブ負債の増減額(△は減少)	△174	△466
引当金の増減額(△は減少)	△0	△141
受取利息及び受取配当金	△73	△28
支払利息	376	393
利息及び配当金の受取額	73	28
利息の支払額	△357	△261
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△16	△1,311
その他	△722	△268
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,195	2,846
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,930	△2,327
無形資産の取得による支出	△27	△22
その他の金融資産の取得による支出	△8	△5
有形固定資産の売却による収入	27	6
その他の金融資産の売却による収入	100	33
その他	△9	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,848	△2,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	790
長期借入金の返済による支出	△3,800	△946
短期借入金の純増減額(△は減少)	△882	—
リース負債の返済による支出	△326	△376
配当金の支払額	—	△409
株式の発行による収入	—	2,797
自己株式の取得による支出	—	△6,250
自己株式の処分による収入	—	1,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,009	△3,057
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,662	△2,521
現金及び現金同等物の期首残高	16,707	10,362
為替変動による影響	227	64
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,272	7,905

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

・ 一般情報

当社グループの事業内容は、水晶振動子、水晶機器等の水晶デバイス、応用機器、人工水晶及び水晶片等の水晶関連製品の一貫製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

・ 製品及びサービスに関する情報

品目別の売上高は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

品 目	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増 減	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減比 %
水 晶 振 動 子	23,121	68.3	28,591	71.4	5,469	23.7
水 晶 機 器	7,904	23.4	7,916	19.8	11	0.1
そ の 他	2,816	8.3	3,522	8.8	705	25.1
合 計	33,842	100.0	40,029	100.0	6,186	18.3